

各位

積水化学工業株式会社

**「第4回日経統合報告書アワード」において「グランプリE賞」を受賞**

積水化学工業株式会社(代表取締役社長：加藤 敬太、以下「積水化学」)の「統合報告書 2024」が、日本経済新聞社が主催する「第4回日経統合報告書アワード」において、グランプリE賞を受賞しました。



今回のレポートは、環境・社会課題解決貢献と積水化学の持続的成長を両立させる、サステナビリティ貢献製品を軸とした価値創造の取り組みを、財務・非財務統合の象徴として紹介しました。冒頭のCEOメッセージでは、資本コストの抑制や成長期待の醸成など、企業価値向上に向けた施策について言及するとともに、環境・社会課題の解決に向けた強い意志を伝えています。また、サステナビリティ貢献製品を積水化学の価値創造プロセスのアウトプットと位置付け、その収益性や環境・社会に与えるインパクトについて掲載しました。

今般、環境・社会課題の解決をもたらすサステナビリティ貢献製品を軸にGHG排出量削減など定量的なインパクトを示す工夫がみられる点や、サステナビリティ貢献製品が、「環境価値・社会価値と経済価値」の両立を可能にしていることを十分に説明している点が高く評価されました。

これからもステークホルダーの皆様へ、積水化学の取り組みについてご理解頂き、信頼され続けるよう、統合報告書の改善・充実に努めるとともに、フェアディスクロージャーを意識した情報開示を進めていきます。

**■積水化学「統合報告書 2024」**

[https://www.sekisui.co.jp/ir/document/annual/pdf/SC\\_IR2024\\_ALL\\_J.pdf](https://www.sekisui.co.jp/ir/document/annual/pdf/SC_IR2024_ALL_J.pdf)

**■「日経統合報告書アワード」とは**

日本経済新聞社が日本企業の発行するアニュアルレポートの更なる充実と普及を目的に、1998年より実施してきた「日経アニュアルレポートアワード」を2021年度から「日経統合報告書アワード」に改称し、再編・拡充されたものです。第4回となる今回は、過去最多の496社・団体が参加し、総合グランプリ3社、グランプリE賞1社、グランプリS賞2社、グランプリG賞1

社、準グランプリ 6 社、新人賞 1 社、優秀賞 46 社が選ばれました。詳細はウェブサイトをご参照  
ください。

<https://ps.nikkei.com/nira/result24.html>

以 上

<本件に関するお問い合わせ先>

積水化学工業株式会社

コーポレートコミュニケーション部 広報グループ (担当) 木之下 E-mail: kouhou@sekisui.com